

## 平成 29 年度 第 2 回横浜市勤労者福祉共済運営審議会会議録

《日 時》 平成 29 年 11 月 29 日(水) 14 時 00 分～16 時 00 分

《開催場所》 横浜市技能文化会館 8 階視聴覚研修室

《出席者》 柴橋会長、石田副会長、石原委員、大澤委員、内山委員、沢田委員、伊藤委員、窪田委員、木場委員、齋藤委員、鈴木委員、福田委員、

《欠席者》 磯上委員、藤本委員

《開催形態》 一部非公開(傍聴者 0 人)

《議 題》 (1) 横浜市勤労者福祉共済事業業務委託受託候補者の評価について  
(2) その他

《決定事項》 (1) 会議録確認は、鈴木委員が行う。  
(2) 横浜市勤労者福祉共済事業業務委託受託候補者について評価を行った。

### 《 議 事 》

#### 【開 会】

(事務局) 定刻になりましたので、ただ今から、平成 29 年度第 2 回「横浜市勤労者福祉共済運営審議会」を開催いたします。

本日は委員の皆様方には、大変お忙しいところ、審議会に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。それでは柴橋会長から開会宣言をお願い申し上げます。

(会長) 平成 29 年度第 2 回「横浜市勤労者福祉共済運営審議会」を開催いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、議事(1)につきましては、事業者からの提案内容が非開示情報に該当する可能性があり、横浜市の保有する情報の公開に関する条例の第 31 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に基づき、後ほど議題(1)を非公開とさせていただきます。

#### 【審議会会長挨拶】

#### 【雇用労働課長挨拶】

(事務局) それでは、ここからの議事進行について、柴橋会長をお願いいたします。

(会長) はじめに、事務局より出席者の報告をお願いいたします。

**【出席委員数報告】**

(事務局) 本日の出席委員数を報告いたします。現時点で14人の委員のうち、12人の委員の方々に御出席いただいております。したがって、横浜市勤労者福祉共済条例第16条第2項に規定されている定足数を満たしておりますことを報告申し上げます。また、本会議の傍聴者はございません。

(会長) ただ今、事務局から報告がありましたとおり、出席委員が定足数を満たしており、本審議会が有効に成立しておりますことを御報告申し上げます。

なお、前回「平成29年度第1回横浜市勤労者福祉共済運営審議会」の会議録について、沢田委員様に御確認いただいておりますことを御報告申し上げます。

それでは、議事に入る前に、「審議会運営要領第6条第2項」による会議録の確認などについて、本日の審議会の会議録確認者の提案をさせていただきます。これまで順次確認をお願いしてまいりましたが、今回は鈴木委員様にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員) 異議なし。

**【議題(1) 横浜市勤労者福祉共済事業業務委託受託候補者の評価については非公開】**

(会長) 議事(2)「その他」について事務局からお願いします。

(事務局) よろしければ各委員様からお一人ずつ、ハマふれんど事業に関する御意見等いただければと思います。

(会長) 貴重な機会ですので、順に一言いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) ハマふれんどサービスを利用しているという方もいれば利用していない方もいらっしゃるという印象を受けました。今後は加入者の利用しやすいサービスの提供や内容の充実に期待しています。

(委員) ハマスタツアーは好評だったと聞いておりますが、オリンピックもありますので、新横浜のスタジアムなどにも目を向けてはいかがでしょうか。また、ハマふれんどオリジナルの企画として、スタンプラリーやウォーキングなどの軽い運動などの企画を御検討いただければと思います。

(委員) 私は現状よくやったださっているという感想を持っています。関わってくださった皆様には感謝申し上げます。

(委員) 委員になりましてハマふれんどに育児のサポートサービスがあることを知りました。まず職員に育児のサポートもあることを説明し、近隣でハマふれんどに加入していない会社さんがいましたら、加入をお勧めしようと思っております。

(委員) 会員の意見に対して柔軟に対応していただけていると思っております。今後もその姿勢を継続していただければと思います。我々が意見を出していかないと、事業がマンネリ化してしまうという懸念もありますので、そうならないように少しでも力になりたいと思います。

(委員) 社内の者からの意見ですが、インフルエンザの予防接種は会社で半額出しております。会社でも勧めている予防接種などに対する補助などがあればいいと思いました。

(委員) 未来を見据えて長期的な、オリンピックなど横浜市でも様々なイベントがあると思いますので、是非連携していただいて今後も楽しい企画を期待しています。

(委員) 当社はハマふれんど以外の福利厚生サービスも利用していますが、他社のサービスと比較してもハマふれんどの企画は楽しく興味をひかれる企画が多いと感じております。

(委員) ハマふれんどのサービス利用者が増えているようですが、利用が少ない会員の方も参加しやすいように工夫をされた方がよいと思います。その中でもハマふれんど独自のサービスについて利用が増えたことは様々なサービスの相乗効果が現れていると感じています。今後を期待をしたいと思います。

(委員) ハマふれんどのホームページは今後も使いやすくしてもらえればありがたい。また、加入促進の強化ということで、福利厚生サービスを利用している企業もハマふれんどに受け入れられないかと思っています。加入者数、会員数が増えればハマふれんどの充実にもなると思います。

(事務局) ハマふれんどの加入条件として、従業員 300 人以下の企業というルールはありますが、他の共済組合様と連携した取組も検討しております。皆様から頂いた御意見も含めて今後の事業を検討してまいります。

(副会長) ハマふれんどの会員証が身分証明書の代わりになったこともあります。ハマふ

れんど会員であることの素晴らしさを今後も広めていきたいと思いをします。

(会長) 現状より更にサービス向上の余地があるという期待を持っています。我々が声を出してサポートしなければいけないということも感じました。本日は貴重な御意見をいただきまして、大変ありがとうございました。これをもちまして本日の審議会を終了させていただきます、事務局に進行をお戻しいたします。ありがとうございました。

**【閉 会】**

(事務局) 本日は皆様お忙しい中、長時間にわたりありがとうございました。これをもちまして本日の審議会を終了いたします。皆様ありがとうございました。